



[花き部門]

[農業研究所ホームページへ](#)

3. 6月下旬から開花するリンドウF₁青花極早生新品種「岡山RND4号」の育成

[要約]

リンドウ「岡山RND4号」は真庭市蒜山で6月下旬から開花し、既存品種より花卉先端が開きやすく、やや淡い色のF₁青花極早生新品種である。

[担当] 農林水産総合センター農業研究所 高冷地研究室

[連絡先] 電話0867-66-2043

[分類] 技術

[背景・ねらい]

岡山県は西日本一のリンドウ産地であり、岡山農研ではこれまでにF₁青花早生、中生品種等を育成している。今後、さらなる産地の発展のためには6～10月まで連続出荷が可能となる県オリジナル品種によるシリーズ化が不可欠であるため、新たな品種育成に取り組む。

[成果の内容・特徴]

1. 岡山農研で交配して育成したF₁青花極早生品種である（図1，2）。
2. 新品種の花は、花冠裂片外面上部の色がVividBlue（RHS：95B）で「No. 47（おかやま夢りんどう早生1号）」に比べやや薄く、花冠外面上部の斑点も中程度とやや多い。また、花卉先端は開きやすい（表1）。
3. 真庭市蒜山での開花時期は6月下旬から7月中旬、50%開花日は7月4日で、「No. 47」に比べ12日早い。草丈は「No. 47」より長く、茎数は同程度。1節側枝の発生は「No. 47」より僅かに多い。葉の大きさは、長さ、幅とも「No. 47」と同程度で、形は披針形、葉色はDark Yellowish Green（RHS：139A）でこれらも「No. 47」と同じである（表1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 開花時期は、栽培場所や生育時の気温により変動する。
2. 「岡山RND4号」の名称で品種登録出願中である。
3. 「岡山RND4号」は、2019年7月4日に品種登録出願が公表された。「追記2019年7月」



[具体的データ]

表1 「岡山RND4号」の主な特徴（2年生株）

岡山RND4号		No. 47 (おかやま夢りんどう早生1号)	
植物体	草丈 (cm)	82.7	78.2
側枝	1節側枝発生数	0.7	0
	2節以上の側枝発生数	0	0
葉	葉長 (cm)	9.4	9.2
	葉幅 (cm)	2.7	2.2
	葉身の形状	披針形	披針形
	葉表面の色 (RHS)	Dark Yellowish Green (139A)	Dark Yellowish Green (139A)
花	花冠裂片表面の色 (RHS)	StrongViolet (N89B)	StrongViolet (N89A)
	花冠裂片外面上部の色 (RHS)	VividBlue (95B)	StrongViolet (N89A)
	花冠裂片外面上部の斑点の粗密	中	粗
	花冠の形	釣鐘形	釣鐘形
	花冠の長さ (cm)	4.4	4.8
	花冠の直径 (cm)	1.7	1.7
	花冠先端の反り	外反	直
生態的特性	真庭市蒜山	5%開花日 6月30日	7月10日
		50%開花日 7月4日	7月16日
		95%開花日 7月14日	7月22日
	赤磐市	6月23日	
	井原市	6月29日	
	吉備中央町	6月26日	7月6日
開花特性	上部の着花数	6.3	5.1
	着花節数	3.7	3.1

耕種概要

播種：2017年4月16日、定植：2017年6月12日、施肥：N-P₂O₅-K₂O=1.2-1.0-1.5 (kg/a)

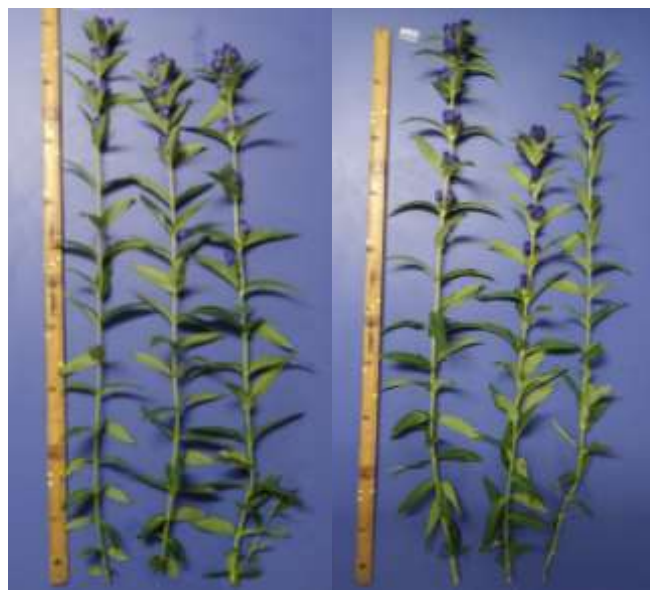


図1 切り花

(左：岡山RND4号、右：No. 47)



図2 花の拡大写真

(上：岡山RND4号、下：No. 47)

[その他]

研究課題名：岡山県の気候に適したリンドウの新品種育成

予算区分：県単

研究期間：2015～2018年度

研究担当者：林祐貴、藤本拓郎